

経営比較分析表（令和4年度決算）

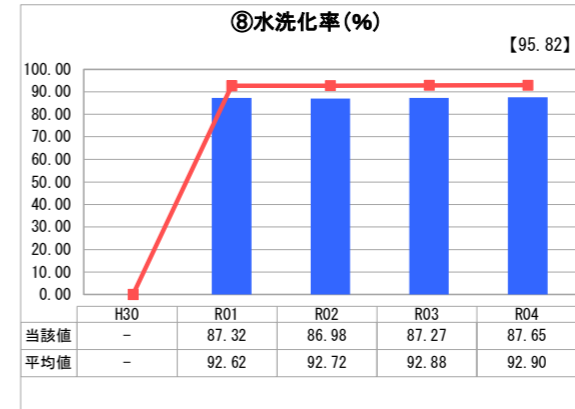
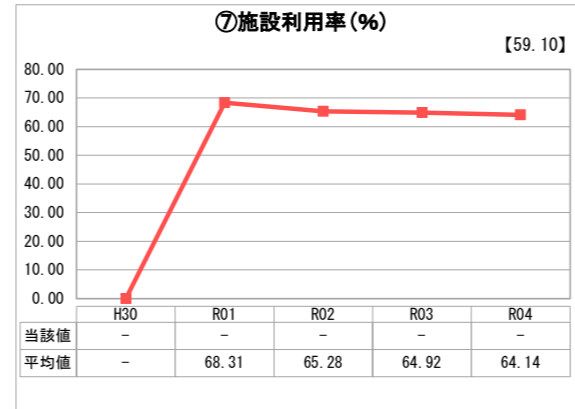
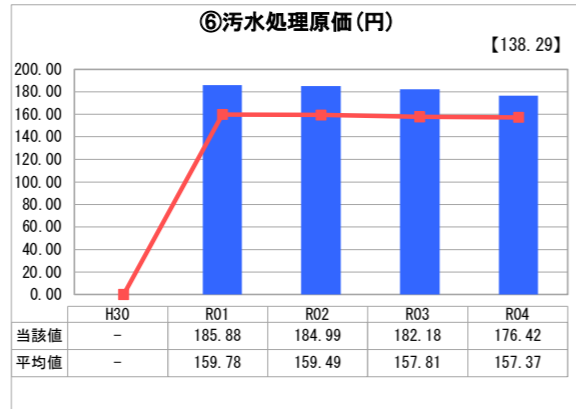
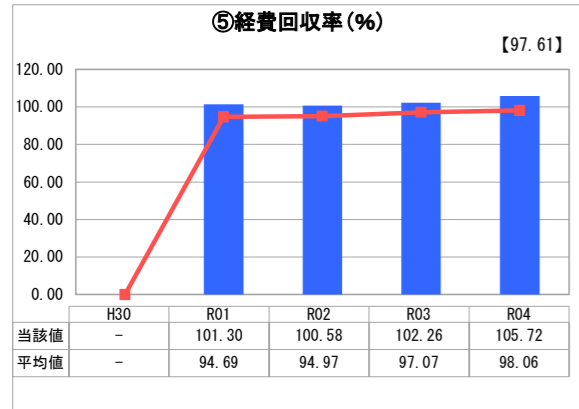
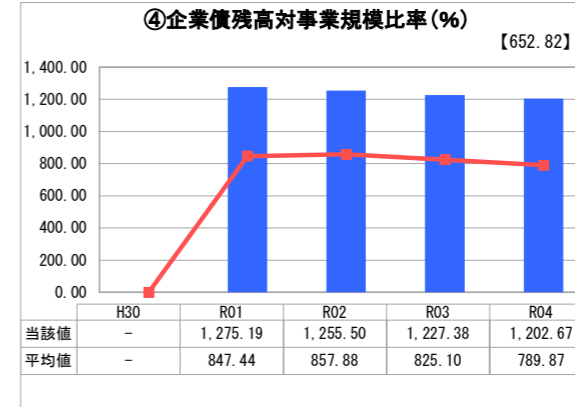
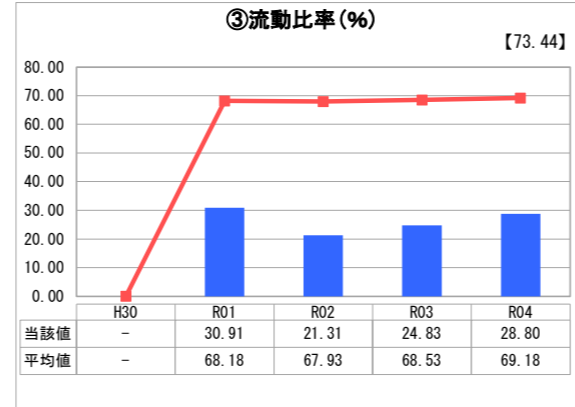
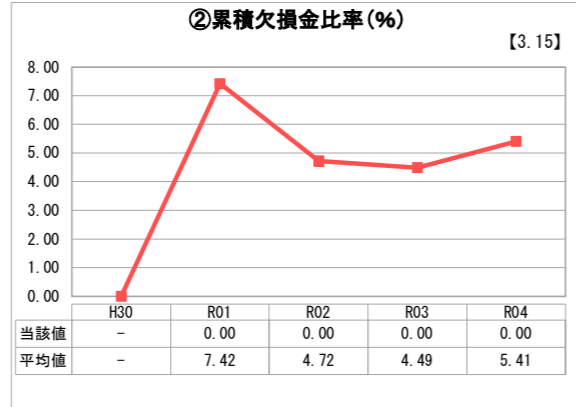
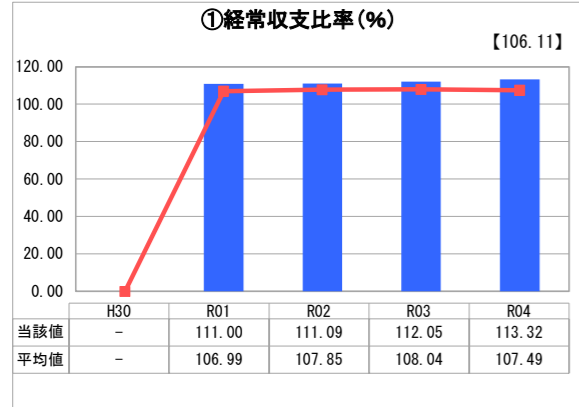
島根県 出雲市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Bd1	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	41.81	49.60	100.00	3,352

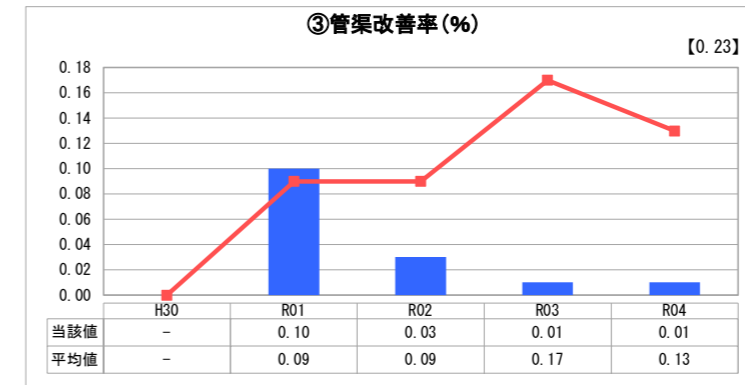
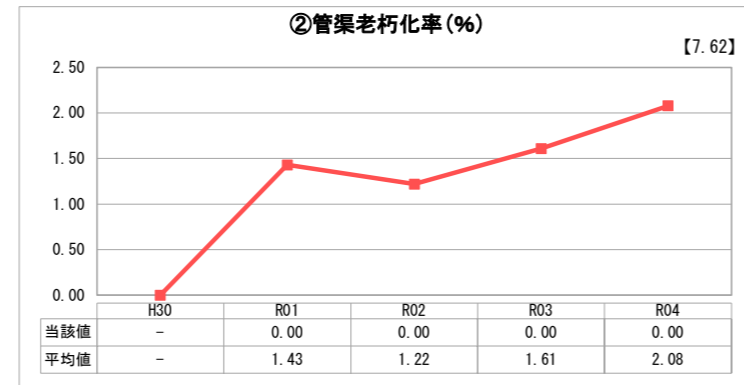
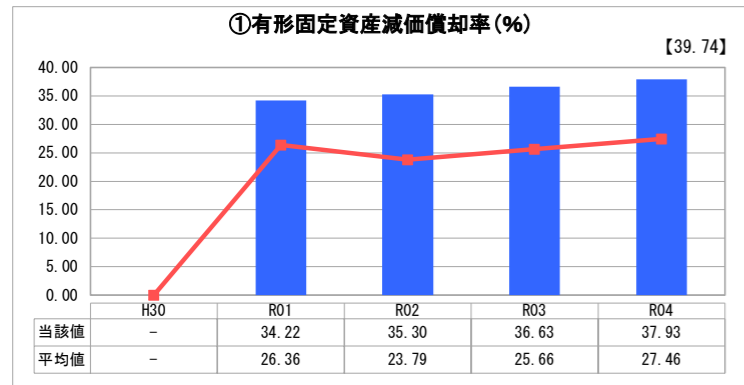
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
173,835	624.32	278.44
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
85,873	30.78	2,789.90

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 収益の減少に比べ費用の減少が多かったため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。
- ② 欠損金なし。
- ③ 現金・預金の増加により流動資産が増加したため、前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。
- ④ 企業債現在高が減少したため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。
- ⑤ 使用料収入により汚水処理に係る費用を賄えている。使用料収入が増加し、汚水処理費が減少したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。
- ⑥ 汚水処理費が減少し、年間有収水量が増加したため、前年度より低くなったが、類似団体を上回っている。
- ⑦ 処理施設を所有していないため、表示されない。
- ⑧ 未普及解消事業を継続しているため、処理区域内人口が増加した。処理区域内人口の増加に比べ、水洗化人口の増加が多かったため、前年度より高くなったが、類似団体を下回っている。

2. 老朽化の状況について

- ① 未普及解消事業を継続しているため償却対象資産の帳簿原価は増加した。供用開始後34年を経過し、減価償却費累計額が増加したため、前年度より高くなり、類似団体を上回っている。
- ② 管渠の耐用年数は経過していない。
- ③ 管渠調査等により判明した不良箇所について更新を行っているが、前年度と横ばいであり、類似団体を下回っている。

全体総括

公共下水道事業は、供用開始から34年を経過し、管渠の耐用年数には至っていないものの、ポンプ等の機器類の老朽化は進み、今後、維持管理費や下水道施設の更新のための支出は増加する状況にある。経営状況については、類似団体に比べ、経常収支比率、経費回収率は良い数値となっているが、企業債残高対事業規模比率や汚水処理原価は高くなっている。老朽化の状況については、管渠は耐用年数に至っていないため表れていないが、類似団体に比べ有形固定資産減価償却率は高くなっており、老朽化は進んでいる。このような中、令和6年4月と令和7年4月に下水道使用料を改定し経営の安定化を図り、未普及解消や施設の計画的な更新を推進することとしている。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。